



東京都新宿区北新宿1-8-16  
東京土建一般労働組合  
電話 03(5332)3971(代表)  
FAX 03(5332)3972  
発行人・編集人 吉川豊  
年間購読料1800円(定価50円)  
購読料は組合費のなかに含まれています

お問い合わせは所属の支部まで

# 算定基礎届の 手続き時に **組合と相談**

熱中症と  
CCUSほか

支部から届く算定基礎届の案内に沿って、支部への手続きをお忘れなく

## 算定基礎届

### 保険料はどう決める

厚生年金保険料は、毎年4月・5月・6月の支払い賃金(報酬)に基づき、その平均に応じた1年間の厚生年金保険料を決定します。保険料の変更は9月からとなります。

### 算定手続きに必要な書類

【賃金台帳・出勤簿・労働者名簿など】基礎データが確認できるものがが必要です。

### その他の手続きもあわせて

保険料の算定とあわせて、厚生年金の手続きについても確認を行います。従業員の住所変更・家族変更など手続きの漏れをチェックします。

次年度の健康保険の資格に関わりますので、漏れなく手続き完了をお願いします。



## 支部での手続きのさいに お話を聞かせて下さい

### ●法令化された熱中症対応!

組合では、熱中症特別教育を開催しています。現場に出る社員全員の受講をすすめましょう。また、大手現場の対策が不十分な場合は、組合へご相談ください。

### ●CCUSの登録!

入職間もない仲間は、CCUSカードを持っていないと就業履歴の蓄積ができません。組合では事業所登録から技能者登録、CCUSに関わる変更や実務に対応します。

### ●請求要求の取り組み!

元請に対して、法定福利費の請求や現場経費など、請求できていますか?組合で活用している標準見積書の活用や大手企業からの回答資料などを渡せます。

### ●求人对策どうしてますか!

空前の人手不足の中、求人对策はどのように行っていますか。組合で行っている3つの事業の活用、労働法制に対応した就業規則・36協定届の作成の相談は組合へ

## 事業所セミナー

第1回

一人親方と契約の新しいルール  
6月26日(木) 19:00~

会場: 東京土建本部会館とWEB(ZOOM)

講師: 北村 博昭 特定社会保険労務士

昨年11月1日から「フリーランス・事業者間取引適正化等法」が施行されました。対象となるのは、一人親方と工事を発注する会社(従業員のいる会社)との間の請負契約です。発注する会社が守らなければならないルールを一緒に学びましょう。



第2回

外国人就労学習  
7月30日(水) 19:00~

会場: 東京土建本部会館とWEB(ZOOM)

講師: 厚生労働省・JAC

育成就労や特定技能についての現行制度と今後の変更点、ほか

お申し込みは、専用申込書を本部へFAX・メールでお願いします。

6月22日  
投開票の



東京都議選に

参加(投票)



を呼びかけよう

7月の  
参院選も  
呼びかけよう

東京都議会議員選挙が6月22日に投開票で行われます。また7月には参議院選挙が行われ、私たちの仕事と暮らしに大きな影響がある大切な選挙です。棄権をせず必ず投票を行うことで、私たちの要求を反映させていきましょう。

いま、私たちの暮らしは急速な物価高騰、増えない賃金、増え続ける税負担、将来への不安が増大しています。建設業が基幹産業として、国や自治体がこの業界を守り、人を育てる社会が必要です。首都東京は、諸外国並みの予算と1400万人の都民を抱える中で、都民の命と暮らし・仕事を守る都政が必要です。私たちが求める「姿勢と要求」を参考に都議会議員選挙、参議院選挙に臨みましょう。



選挙へ行こう

### 都議選に臨む

## 3つの大切な姿勢

- 国民の声を聞き、政治の役割と責任を果たす都政・国政
- 財界・大資本優先ではなく、広く労働者と中小零細業者を守る都政・国政
- 憲法・平和・人権を大切に、国民のいのちと暮らしを守る都政・国政

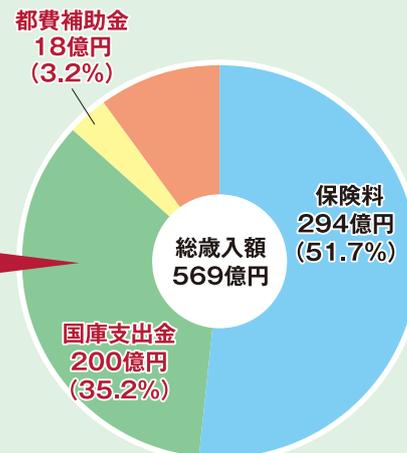
### 東京土建

## 私たちの9つの要求

- 1 都民に行きわたる実効的な物価高騰支援策を
- 2 賃上げと働くルール確立のための公契約条例制定を
- 3 安心・安全な住生活を保障する制度確立を
- 4 多摩産材を含む国産材の活用と支援の体制を確立するための取り組みを
- 5 国保組合への都費補助の増額と育成強化を
- 6 公的医療の役割と機能を高め独法化された病院・病床を元に戻すこと
- 7 教科書代などを含む高等教育費の無償化や奨学金返済の負担軽減を求めます
- 8 労働者雇用を保護し中小企業支援を中心にすえた建設産業支援を
- 9 地域住民の命を守る。横田基地などでのオスプレイ訓練を止め、PFASの徹底究明を

# ハガキ要請行動にご協力ください!

2025年度 歳入予算



国と都の補助金で歳入の **38%**

**Q** なぜハガキ要請行動に取り組むのですか?

**A** 私たちの健康保険料は、保険者から預かる保険料と国や都からの補助金で成り立っています。ハガキ要請は一人一人が補助金確保に取り組める運動です。医療費も増大する中、国保組合の安定運営にご協力ください。

**Q** 自分のハガキ1枚で何か変わるのでしょうか。

**A** 東京土建は10万人以上の組合員が在籍しており、東京土建の被保険者は15万人以上います。多くの仲間の協力が、これまでの補助金確保につながっています。